

2023年度 合否の鍵はこの問題だ!!

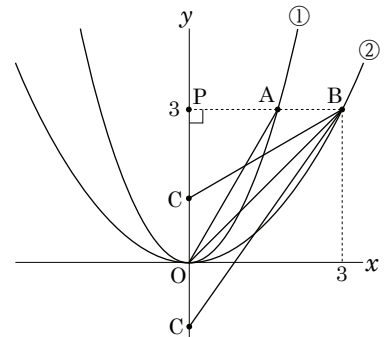


数 学

③



- (1) ②に点Bの座標を代入して、 $3=a \times 3^2$ $a=\frac{1}{3}$
(2) ①に $y=3$ を代入して、 $3=x^2$, $x>0$ から、 $x=\sqrt{3}$
よって、 $A(\sqrt{3}, 3)$
(3) $P(0, 3)$ とすると、 $\triangle OPB$ は直角二等辺三角形なので、
 $\angle POB=45^\circ$ $\triangle APO$ は、 $PA:PO=\sqrt{3}:3=1:\sqrt{3}$ から、
 $\angle POA=30^\circ$ の直角三角形である。
よって、 $\angle AOB=45^\circ-30^\circ=15^\circ$
(4) $\triangle AOB$ と $\triangle COB$ の底辺をそれぞれ AB , OC とすると、高さは共に3であることから、底辺が等しいとき、面積も等しくなる。よって、 $OC=AB=3-\sqrt{3}$ より、求める点Cのy座標は、 $\pm(3-\sqrt{3})=3-\sqrt{3}$, $\sqrt{3}-3$



◎ 図形と関数・グラフの融合問題は例年出題されているので、いろいろなパターンを演習しておこう。



英 語

Ⅲ



全体を通して、長文読解問題2題と会話文と文章量が非常に多い問題となっている。したがって、読解問題で確実に得点できるようにすることが、合格への近道である。その中でも、Ⅲの会話文問題は比較的長い文章であり、配点が高くなっていると思われるので、正確に読み取り得点したい問題である。会話文や長文読解に取り組むときには以下の点に注意をして取り組みたい。

- ① 設問に目を通し、空欄や下線部以外の問題がないかどうか確認する。本問においては(2)と(3)が該当する。
② 内容一致問題は、事前に選択肢に目を通す。そして、明らかに間違えている選択肢があれば、事前に消しておく。この問題においては6の選択肢が消えるはずである。
③ 段落ごとに読み進める。会話文の場合には、段落ごとに分かれていないため、ある程度の分量を読んだら空所補充や内容一致問題の答えを選ぶ。

以上のように読み進めれば、すばやく問題を処理できるだろう。また、読むときにはきちんと日本語に訳しながら読むことが大切である。問題形式には大きな変更がないため、過去問を中心に学習し、出題傾向になれるようにしたい。



国語 二問四



★ なぜこの問題が合否を分けたのか

問題文をよく読む注意力が試される設問である。「武満徹との対照性」という条件を見落とさないように注意して慎重に解答しよう！

★ こう答えると「合格できない」！

設問に「作曲家黛敏郎の『地金』すなわち本質は、具体的になにに表れているか」とあるが、「黛敏郎の地金は……」、「黛敏郎の本質は……」という説明は本文にないので、直接的な表現を探すと解答できないので注意しよう。「武満徹との対照性においてとらえた部分から」という条件から探してみよう！

★ これで「合格」！

「武満徹」については、「それにしても……」で始まる段落に「対して武満の地金となれば、それはシャンソンやジャズのバラードのようなつかみどころなくたゆたう節だろう」とあり、「武満の地金」とあることに着目する。「対して」の前には「黛敏郎の地金」が説明されている文脈である。その前には「黛は銜いを捨てて……結局こういう節を紡ぐ。質実剛健で、かたちのくっきりした主題だ」とあるので、ここから、黛敏郎の「地金」にあてはまる部分として「質実剛健で、かたちのくっきりした主題(18字)」を抜き出す。